

## 看護学研究科（博士後期課程）研究指導教員

領 域	担当教員名	職位	研究課題・主な研究テーマ
機能発展 看護学	飯田 苗恵	教授	<b>・地域・在宅看護、難病看護に関する研究課題</b> 1 訪問看護、退院支援等、在宅看護活動に関する研究 2 難病等在宅療養者への療養生活支援に関する研究 3 地域包括ケアシステムにおける医療的ケアの提供に関する研究
	石川 良樹	教授	<b>・ロコモティブシンドローム等の運動機能の改善に関する研究課題</b> 1 運動刺激、外部刺激による筋組織、筋蛋白質の機能・発現回復に関する研究 2 運動刺激、外部刺激による神経と筋肉の接合部再形成に関する研究
	大澤 真奈美	教授	<b>・公衆衛生看護（保健師活動）、地域における精神障害者支援に関わる研究課題</b> 1 公衆衛生看護活動の実践課題に関する研究 2 乳幼児虐待予防及び発達障害児者支援に関わる研究 3 精神障害者を持つ母親への地域看護活動に関する研究
	狩野 太郎	教授	<b>・老年期にある人々への看護、老年看護学に関する研究課題及びがん化学療法看護に関する研究課題</b> 1 医療機関における高齢者看護に関する研究 2 認知症高齢者の特性に合わせた看護援助に関する研究 3 がん化学療法に伴う味覚変化と対処法など、食生活への支援に関する研究
	高井 ゆかり	教授	<b>・老年看護学や疼痛管理に関する研究課題</b> 1 疼痛に関する研究（特に慢性疼痛への看護や認知症高齢者への痛みのアセスメントなどに関する研究） 2 老年看護学に関する研究、認知症高齢者とその家族に関する研究 3 多様な場で展開されるケアの質向上に関する研究 4 家族看護学に関する研究 5 症状緩和技術に関する研究
	行田 智子	教授	<b>・妊娠期・産褥期・育児期（母胎期）にある人とその家族への看護及びウィメンズヘルスに関する研究課題</b> 1 親となる過程を促す妊娠期からの支援に関する研究 2 母胎期及びウィメンズヘルスの看護に関する研究 3 妊娠期から育児期にある母子と家族への支援に関する研究（夫婦への支援も含む）
	廣瀬 規代美	教授	<b>・成人看護学やがん看護に関する研究課題</b> 1 機能障害を有する患者及び家族の看護支援に関する研究 2 がん治療期・終末期の患者及び家族の看護支援に関する研究 3 生活習慣病を有する患者及び家族の看護支援に関する研究
	松田 安弘	教授	<b>・看護教育に関する研究課題</b> 1 看護における少数者に関する研究 2 院内教育に関する研究 3 教員の教授活動に関する研究 4 学生の学習活動に関する研究

機能発展 看護学	宮崎 有紀子	教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>•ヘルスプロモーション、健康づくり支援活動に関する研究課題</li> <li>1 生活習慣および保健行動に関する研究</li> <li>2 生活習慣要因と健康に関する研究</li> </ul>
	山下 暢子	教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>•看護教育に関する研究課題</li> <li>1 看護学実習中の学習活動に関する研究</li> <li>2 看護学実習中の教授活動に関する研究</li> </ul>
	横山 京子	教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>•小児期にある人々への看護、看護継続教育に関する研究課題</li> <li>1 小児とその家族への看護実践に関する研究</li> <li>2 小児看護に携わる看護師に関する研究</li> </ul>